

(様式第4号)

上田西部地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田西部地域協議会
2 日時	令和元年11月18日 午後7時00分から8時00分まで
3 会場	西部公民館 第5学習室
4 出席者	五十嵐委員、石塚委員、柄澤委員、小市委員、渋谷委員、菅沼委員、瀧澤委員、竹内健三委員、竹内充委員、田畑冴子委員、田畑裕康委員、塚本委員、堀内委員、宮崎郁男委員、宮崎昌子委員、宮島委員、向山委員、横関委員
5 市側出席者	【事務局】滝沢西部地域振興政策幹、内藤地域内分権推進担当係長、片山地域内分権推進担当主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和元年11月27日
協 議 事 項 等	
1 開会	
2 会長あいさつ	
3 会議事項	
(1) 地域協議会の見直し(案)に対する意見書について	事務局から西部地域「意見書」の内容の確認
(2) 第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」について	地域振興政策幹から資料を基に説明
	・以下、質疑応答
(会長) 前回の会議で出た意見は網羅されている。大きな変更は防災を別項目にしたことか。	
(事務局) その通りです。前回項目の順番の話もありましたが、順番にはルールは無いが、前回も西部公民館の建て替えが一番上にあるなど、重要項目が上に来ている傾向はある。防災防犯の関係は早めが良いかと考え④⑤の位置にまとめた。	
(委員) 「地域が一体となり高齢者や障がい者を支え、誰もが安心して暮らせるまちづくり」とあるが、台風19号では空家の被害が多くあった。地域間というより市との連携で持ち主を調べたりなどした事案が3件ほどあった。地域間の連携で簡単にできる問題ではなく、行政との連携が必要になってくる。	
(委員) 「今後の地域のまちづくりの方向性を考えるうえでの課題・新たな視点等」に関して、次の要素を入れたらどうか	
	取組①：SNSを活用した公民館活動の情報発信を推進する。
	取組②：蚕種や蚕室づくりの街並みを生かすための検討をすすめる。
	：担い手育成の為に伝統行事の記録を画像や映像で記録し、継承できるようなツールづくりを推奨する。

取組③：太郎山を利用した太郎山競走など里山を利用したスポーツ振興の支援を推進する。

：桑の段々畑を地域資源として保全、景観維持のための活動を推進。

取組⑤：空家について、行政や宅建業界、建築会社などと連携して、空家を移住者に住んでもらえるような取組を推奨する。

取組⑥：新たに西部地域内の自治会に引っ越ししてきた市民（アパートの住民も含む）と以前から居住している市民との交流の推進。

：新たに西部地域内の自治会に引っ越ししてきた市民（アパートの住民も含む）に対して、上田市や住んでいる地域の決まり事・ルールなど、昔の慣習なども含めて情報提供することを推進する。

取組⑦：新しく入れていただきたい項目：外国籍労働者の方々と相互理解のための交流の促進。

取組⑧：あきんど市（上田卸商業協同組合中心）、どんどこ祭り（塩尻商工振興会中心）、沓掛酒造の蔵開放等のお祭りは地域振興の一助となっている。

日常生活に必要な地元商店の振興に関しては、うまく進んでいない。廃業する商店もある。

別紙2に関して以下の要素をいれたらどうか

・④災害の取り組みに関して、ハザードマップ等を活用した氾濫想定区域内の住民や河川付近の住民に対する防災のための啓発活動の強化。

・消防団の分団が行う新入団員確保の為の支援体制推進・強化。

今回、自分は避難をしたが、下塩尻地域でも避難されていない方が多かった。ハザードマップを見れば自宅の周辺は真っ赤で、浸水想定の高さが5mから10m。避難しなければ危ないという啓発活動が必要。それに伴い、千曲川に隣接する塩尻地域の水害に対する防災施設の整備。西部公民館の防災拠点としての在り方を考えるという文言も入っていたが、ハザードマップを見ると、西高校、塩尻地区公民館、塩尻小学校は全部赤。近隣で避難可能な施設は、西小学校、城跡公園体育館しか考え付かない。お年寄りや車を持っていない方は遠い避難所に行かれない。その場合にどこへ避難すればよいのか。塩尻地域の防災施設の整備は必要である。

（事務局）課題もいただいたが、それを踏まえて視点・要素に関して直したほうが良いことはあるか。

（委員）災害のところだけである。

（事務局）最終的には視点・要素の部分しか活字にならないが、特に入れ込みたいことがあるか。

（委員）2要素いれたい。

・取組①のSNSを活用した公民館活動の情報発信を推進する。

・取組②の蚕種製造や蚕室づくりの街並みを生かすための検討をすすめる。これは、塩尻地域の特性だと思う。

（委員）蚕室づくりの街並みをとという話は理解はできるが、実際は時代と共に変わってきている。

（委員）自助・公助・共助は考えていかなければならないこと。まちづくりの会でも検討しているので今日の意見を共有していきたい。

(事務局) 素案シートに入れ込む要素があれば検討したい。

(委員) 「西部公民館が地域防災拠点の施設として位置づけ、整備し防災機能を強化」という要素は必要。

(会長) シートを再度修正して次回の会議でさらに検討したい。

(事務局) 防災の関係など重要なことは、発展の方向性に付け加えることも出来るのではないかと思う。出来るとすれば次回の修正で入れ込み検討いただきたい。

(3) その他

・次回の日程 : 12月10日(火) 19:00から

4 閉会

